

# 日本大学 通信教育部校友会報

NIHON UNIVERSITY DISTANCE LEARNING DIVISION ALUMNI ASSOCIATION

発行所：日本大学通信教育部校友会  
発行責任者：鈴木 勝 / 編集責任者：師田 袈裟茂

〒102-8251 東京都千代田区五番町12-5 TEL・FAX 03(3234)5858  
通信教育部校友会ホームページ：http://www.nudld-koyukai.sakura.ne.jp/wp/

## 第49回定期総会報告

(紙上総会)

子曰。吾十有五而志于學。三十而立。四十而不惑。五十而知天命。六十而耳順。七十而從心所欲。不踰矩。  
先生が言われた、「わたしは十五歳で学問に志し、三十になって独立した立場を持ち、四十になってあれこれと迷わず、五十になって天命をわきまへ、六十になって人のことはがすなおに聞かれ、七十になると思うままにふるまうて、それでは道はずれないようになった」

### 会長挨拶

日本大学通信教育部校友会  
会長 鈴木 勝



中国発の新型コロナウイルスによる世界的なパンデミックのなか、自粛要請、外出時のマスク着用、少し収まってきたかなと思っていたら、7月の豪雨、8月の猛暑、9月に入ると強烈な台風の襲来と、これまでに経験したことのない日々を送られているこ

### 部長ご挨拶

日本大学通信教育部  
大学院総合社会情報研究科



部長 川又 祐

通信教育部校友会の皆さま、校友会報第97号の発行おめでとうございます。校友会の皆さまには日頃より通信教育部に対してご協力・ご支援をいただきまして心からお礼申し上げます。また本年2020年は、新型コロナウイルス感染症のために、大変なご心配

令和2年3月卒業生391名を加えて、3万6000名余りの所帯になりました。さらに大学院総合社会情報研究科の修了生66名も加わっています。本会の各都道府県支部に所属していただき、本会の会則にうたっている、会員相互の親睦・向上を図るために、支部総会・ブロック総会を実施しているのですが、今年はコロナ禍のため、ほとんどの総会が中止に追い込まれているところで、本部役員の行動計画も止まった状態になっています。通常の生活に戻り次第、徐々に計画を実施していく考えです。新しい役員を各ブロック総会へどんどん派遣して、各ブロックの現状を把握していただき、支部役員不足ならびに高齢化に対する改善策を考える機会をつくっていかうと考えています。ブロック総会に出席した新しい役員に対して、皆様のご意見・ご要望等をどんどんぶつけてください。先輩校友の皆様で、本部役員を育てていただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

### ご卒業おめでとう

法学部法律学科	23名	石澤 嘉浩
法学部政治経済学科	14名	東 綾子
文学部文学専攻(国)	69名	齋藤 百花
文学部文学専攻(英)	27名	橋本 輝弘
文学部哲学専攻	18名	中嶋 和嘉
文学部史学専攻	62名	武内 正夫
文学部政治経済学科	28名	人見 悦司
文学部経済学科	12名	奥寺知英子
文学部商学専攻	2名	奥寺知英子
博士前期課程修了生	計391名	水野恵美子
国際情報専攻	22名	小松 洋子
文化情報専攻	11名	葛西 泰久
人間科学専攻	25名	塩田 親子
博士後期課程修了生	計66名	飯田 康雄
文学部史学専攻	8名	河田 諭美
優等賞	計66名	大草 政子
法学部法律学科	小林 伸子	國仲 猛
法学部政治経済学科	早泉 徳子	飯田 諭美
文学部文学専攻(国)	若狭 雄人	大草 政子
文学部文学専攻(英)	藤井津恵子	小林 伸子
文学部哲学専攻	菅野 佑美	益田 和子
文学部史学専攻	中西麻衣子	長崎 彰
文学部政治経済学科	山本 巧	佐藤 孝
文学部経済学科	橋本 真歩	他1名(本人の希望により掲載せず)
文学部商学専攻	福谷 友理	法学部政治経済学科
法学部法律学科	今野 嘉久	文学部文学専攻(英)
		文学部政治経済学科
		文学部文学専攻(英)
		文学部哲学専攻
		文学部史学専攻
		文学部政治経済学科
		文学部経済学科
		文学部商学専攻
		博士前期課程修了生
		国際情報専攻
		文化情報専攻
		人間科学専攻
		博士後期課程修了生

全学文化行事として、各学部学園祭の様子をビデオに収めて紹介をする「NU祭」ビデオ発表会を実施しています。通信教育部実行委員会が作成した「集夏祭」のビデオが、2019年度校友会賞を受賞しました。集夏祭にご参加いただいた皆さま、集夏祭開催にご協力いただいた皆さま、誠にありがとうございました。通信教育部、総合社会情報研究科は、学生・院生(および保護者の方々)、教職員、校友会が一体とならなければ、その発展は期待できない、と私はつねづね考えております。校友会は毎年、奨学生を選考していたとき、学生を積極的に支援していただい